

## 組合基本方針 ◎組合の団結と調和

# 新 年 の ご 挨拶

流山工業団地協同組合 理事長 高橋 啓治

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年も多方面に渡りいろいろな出来事が有りましたが、皆様方は勿論の事、組合も大過無く一年を過ごすことが出来たのではないのでしょうか。これも一重に日頃から組合員、青年部のご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、安倍政権が誕生して早一年余り経過し、アベノミクスの金融緩和・財政出動・成長戦略、この三本の矢の効果が現れているのでしょうか。円安、株高が続いておりますが、景気は回復したのでしょうか。デフレ脱却が進行しているのでしょうか。疑問に思うところがあります。

我々中小企業の景況は、景気回復の実感がまだまだ無く、肌で感じることも全く無いのが現状ではないのでしょうか。

又、T. P. P. の問題や、4月からの消費税が8%への引き上げが景気にどう影響を及ぼすのか、先行き不安極まりないところでもあります。その上、原材料や電力料金等によるコスト増が追い打ちをかけ、収益を圧迫する一因になっているのではないのでしょうか。この様な厳しい経済環境の現況化で、私共中小企業がその経営基盤をより強固なものとし、安定的発展を期するには、自助努力が最善の策であります。又、個々では解決し難い課題があったとしても、協同組合の組織の利点を活かし、英知を出し合い運命協同体の下に夫々をクリアし、各組合員企業の繁栄に結び付けて行かなければならない、これが使命ではないのでしょうか。組合員企業の繁栄があつてこそ、組合の発展に繋がるということを信じ、そして地域社会に些かでも貢献出来る様に、力を合わせて努力して参りたいと考えております。

平成26年度の干支は午年です、うまく行く、素晴らしい年に成りますように、本年もご指導、ご協力の程、宜しく願い申し上げます、年頭の挨拶と致します。



●年度方針● 組合基幹事業の策定  
後継者の育成  
経営革新に取組み発展基盤を強化

# 新年のご挨拶



流山市長 井崎 義治

新年あけましておめでとうございます。

流山工業団地協同組合の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。

日頃から、市政各般にわたりまして、格別なるご理解とご協力を賜り、また地域経済の活性化と本市発展に多大な貢献をされておりますことに厚く御礼を申し上げます。

安倍政権が経済政策「アベノミクス」を打ち出して1年が経過し、金融政策や財政出動で日本経済にも明るい兆しが見え始めてきました。しかしながら、その効果は中小企業には未だに見えず、市内企業を取巻く経済・雇用環境は、依然として厳しい状況にあると認識しております。さらに、4月からは消費税増税により、増税分を価格に転嫁できない等の影響が懸念されています。

貴組合におかれましては、「組合の団結と調和」の基本方針のもとに組合員企業の積極的な経営姿勢により、新たな基幹事業の調査・検討をはじめとし、後継者教育、経営革新への取り組み、再生可能エネルギーの研究、緊急時事業継続計画（BCP）、防災マニュアルの作成・見直しといった前向きな取り組みがなされ、誠に頼もしく感じるとともにそれらの事業が活発に行われていることに敬意を表します。

市といたしましては、厳しい経済環境におかれている企業の活性化こそが、地域経済の発展につながるものと認識しており、国・県・そして流山商工会議所との連携を深め、産学官の協力体制の充実や経営革新事業等への支援をしてまいりますので、引き続き、貴組合の皆様のご協力をお願い申し上げます。

末筆ながら組合員各位のご多幸とご活躍をご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



流山商工会議所 会頭 池森 政治

新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様にはお健やかに新年をお迎えの事と存じます。平素より地域経済発展の為、多大なるご理解ご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

我が国は、企業立地環境の6重苦（円高、人件費高、電力・エネルギー、税制、取引先の海外移転、人口の減少）の中で産業の空洞化と国内雇用の喪失が懸念され、さらに中長期的には人口減少や少子高齢化によって我が国の潜在成長力が低下し、かつてのような高成長の実現は困難となることも想定されますが、安倍政権によるアベノミクス効果により内閣府等の基調判断が示すように景気動向指数は、改善を示す方向性にあるが、消費税の増税懸念等も含め中小企業や流山市には、未だ目に見

えた経済効果は表れておりません。

しかし、将来の長期的な展望を見ますと、オリンピックの招致成功やこれらと並行しての東日本大震災地域の復興も加速されると考えられる事から期待されます。

この様な中、会議所も移行後4年目を経過し、会議所移行時に目論見効果として目指した運営四要素である、人（会議所の組織・事務局体制）、物（経営改善普及事業・一般事業）、金（財政・会勢）、情報（当会地域・県連傘下会議所・上部団体）の過去3年間で積み上げたこれらの要素を運用し更に充実した年度にと考えております。どうか会員の皆様方には旧年にも増してご支援ご協力をお願い申し上げます。

さて、貴組合におかれましては、昨年は任期満了に伴う役員改選が行われ組合青年部経験されている若い経営者の方々が組合運営に携わる事になり益々組合運営の隆盛が図られる事と存じます。今後もどうか永年の経験を生かされ運営につきまして尚一層結束を図られ流山経済界のリーダーたらんことを希望してやみません。

本年も貴組合の一層の飛躍の年でありますと共に、組合員皆様方にとりまして最良の年でありますようご祈念申し上げ年頭の挨拶とさせていただきます。

# 忘年会開催

平成25年12月9日（月）午後6時より柳家におきまして、組合忘年会を開催しました。忘年会は、青年部にも出席いただき、総勢17名で開催しました。

開宴にあたり高橋理事長より「アベノミクスの恩恵はまだ感じられないが、大いに飲みましょう」と挨拶が行われ、熊本副理事長の乾杯の発声で宴が始まりました。

話しが弾み始め、今年は・・・、来年は・・・、話題の中心は景気の動向、売り上げの動向がやはり中心でしたが、真面目な話しだけでなく、いろいろな話しで大いに盛り上がりました。

楽しい時間は、あっという間に2時間以上が経過し、菊地副理事長の閉会の挨拶が行われ、景気良くなるよう三本締めが勢いよく行われました。



理事長挨拶

乾杯



## 青年部忘年会

青年部忘年会を12月18日（水）午後6時から柏駅付近の居酒屋で開催しました。

午後6時でしたが、年末で忙しいため集合時間には4名しか集まれませんでしたが、遅れながらも集合していただき、遠藤部長の挨拶と合わせ乾杯で正式に忘年会が始まりました。

青年部の話題としては、7月に長浦謙太郎さんから長浦匡成さんに交替し、10月に大塚英一さんが加入し、青年部は8名になったことが大きな出来事でした。

忘年会では、事業の話からゴルフや食べ物の話まで多岐に渡っての会話で盛り上がり、会場が時間となり菊地副部長の挨拶で閉会となりました。

# 安全衛生診断の実施

当社は、建築金物のアッセンブリを行っている会社です。機械と手作業による組付け作業になりますが機械作業での怪我が以前有った事と、機械や搬送ラインが古く安全対策の出来る所と出来ない所が有り、診断を受けてみる事で「どんな所にどれ位の危険な個所があるのか、危険度は高いのか、低いのか」分かるだろうと思ひまして診断をして頂きました。

結果、危険な所が大小色々上がりました。簡単に出来る、費用が掛かる、日数が必要など有りましたが、危険と思っていない所が危険と言われ驚きました。今後としては、改善に消極的であった所も診断にてアドバイスを頂きましたので、少しずつ出来る所から改善をして行き、安全で快適な職場にして行きたいと思ひます。

安全診断に携わって頂きました皆さま、大変有難うございました。

(株)サンオー  
竹之内 浩一



## 野田工業団地協同組合の視察見学

平成25年11月13日(水)当組合から車で10分程度の近距離にあります野田工業団地協同組合 飯塚理事長をはじめとする15名の方々の視察が見えられました。



まず、(株)ファンケル美健千葉工場を午後1時30分より見学していただき、午後2時30分より組合会館におきまして組合の視察が行われました。当組合は、菊地副理事長、熊本専務理事、長橋専務理事が対応させていただきました。

両組合より相互に組合の活動状況、組合員の状況について説明が行われ、意見交換が行われ、今後の組合活動について当組合も非常に参考になる視察見学でありました。

近距離にありますが視察見学を行ったことがかかったので、当組合からお邪魔させていただきたく計画をする予定です。

# 船橋機械金属工業(協)青年部との交流

平成25年9月13日(金)船橋機械金属工業協同組合に赴き同青年部の方々と懇談会を行いました。同組合は敷地、規模ともに広大であり創立54周年の歴史ある組織です。



機械金属業者の有志により発足したこの組合はその名のとおり金属加工に関係した企業が多くを占めています。そのため様々な状況において組合内でお互いの仕事を助け合うことが出来、組合という地盤が個々の企業の地力を底上げする形が出来ていると感じました。

実際お会いした青年部の方々も協力する機会多くあるらしく、横の繋がりが強い印象を受けました。今回他の組合に訪問させてもらったことにより、組合ごとに違う個性を知ることが出来、とても有意義な時間を頂きました。

(有)長浦製作所  
長浦 匡成

## ボウリング大会開催

平成25年11月8日(金)午後7時より南柏ヤングボウルにおいて、第21回ボウリング大会を14チーム56名に参加していただき、開催しました。

成績は、

- 団体 優勝 サンコーテクノ(株)チーム
- 2位 (株)ファンケル美健Aチーム
- 3位 (株)ユーワAチーム
- 個人 優勝 竹本 一郎氏 [(株)ユーワAチーム]
- 2位 板津 香織氏 [サンコーテクノ(株)チーム]
- 3位 澤野 健史氏 [(株)ファンケル美健Aチーム] でした。



優勝チーム コメント

第17回大会から4年ぶりに優勝カップを持ち帰ることができました。

大会に向けて一度練習を行いました。結果はあまり良いものではありませんでした。良いスコアが出るのかと不安を抱えたままの本番でしたが、和気あいあいとしたいつも通りの雰囲気でも過ごすことが出来ました。

優勝できるとは考えていなかったため、1位で弊社の名前が呼ばれたときは、思わず絶叫してしまいました。力を十分に発揮したメンバーも、そうでなかったメンバーもいましたが、気負いせず、楽しく参加できたことが今回の優勝につながったのだと思います。来年は「目指せ、連覇！」を目標に、また参加できたらなと考えています。

頂いた賞品は、大切にに使わせて頂きます。ありがとうございました。

サンコーテクノ(株)チーム

板津香織、椎名厚美、西山優子、森下奈津子



## 組合ゴルフコンペの開催

第8回組合ゴルフコンペを平成25年11月17日(日)にJGMゴルフクラブやさと石岡コースにおきまして、13名の参加で開催を致しました。

成績は、優勝 洞下 正人氏 [サンコーテクノ(株)]  
2位 大黒 正貴氏 [株大黒ヂーゼル工業所]  
3位 長橋 敏男氏 [流山工業団地協同組合]

以上の通りでした。

### 流山工業団地ゴルフコンペへ参加して

伝統ある流山工業団地ゴルフコンペに参加させて頂きありがとうございます御座いました。

二年ぶりの参加でしたが、素晴らしい天候と名門コースをエントリーして頂き、久々に気持ちの良いゴルフをすることができました。組合事務局ならびに青年部の遠藤部長様には心より御礼申し上げます。

また、ゴルフを終えてからの懇親会においても高橋理事長はじめ皆様方と久しぶりに豪華なお食事とお酒を頂戴いたしまして本当に有意義なひとときを過ごさせて頂き心より感謝申し上げます。

最後に、思いもよらず優勝をさせて頂きましたのは同伴メンバーの上坂さん・菊地社長のおかげであると共に、実力以上の強運が合い重なりあった結果だと思います。

次回も声をかけて頂きましたら、公私共にご指導のほど宜しくお願い申し上げます。

サンコーテクノ(株)

常務取締役 洞下 正人



## ====事務局だより====

### 外国人実習生

3年間の実習を無事終了し、中国人実習生6名が、それぞれの日程で中国に帰国をしました。

平成25年12月20日(金) 羽田空港より3名  
平成25年12月25日(水) 成田空港より3名

新たに、実習生7名が、来日し実習を開始しました。

平成25年 9月14日(土) 中国より3名  
平成25年12月13日(金) 中国より4名



## 編集後記

新年、明けましておめでとうございます。本年も、工業団地ニュースをよろしくお願ひいたします。

今年の干支は「うまでしょ!」ということで、十二支の折り返しに当たるこの年は、変動の時期だそうです。昨年アベノミクス効果で長い不況に終止符を打った日本経済が、本当の上昇に向かう年になってくれることを願っています。

また、間もなくソチオリンピックが始まります。個

人的にはカーリングを見るのが楽しみで、寝不足の毎日がまた続きそうです。

例年になく寒い日が続いていますが、体調に気を付けて、今年も元気に頑張りましょう。

岩佐 大介

流山工業団地協同組合

編集・発行：青年部

〒270-0107 流山市西深井 1028-46

電話 04 (7153) 3001